

褥瘡発生率

指標の説明と定義

褥瘡(じょくそう)とは「床ずれ」のことです。寝たきりの方のみならず、脆弱な皮膚の方や栄養低下も発生の要因です。褥瘡併発で患者さんのQOL(生活の質)が低下し、治療が長引くこともあります。結果的に医療費増大、在院日数の長期化にもつながり、褥瘡予防対策は、療養の質の重要な評価指標とされています。当院では、医師・看護師・薬剤師・栄養士・療法士・医療ソーシャルワーカーなどから成る専門の褥瘡対策チームが、多角的な観点から患者さんの状態を評価し、必要に応じた予防対策を行います。また褥瘡発生時には、早期治癒と再発予防に取り組んでいます。

入院中の患者さんに褥瘡が発生した割合を「褥瘡発生率」と言います。

分子 新規院内発生患者数
分母 在院患者数

指標の種類と値の解釈

アウトカム

グラフ

